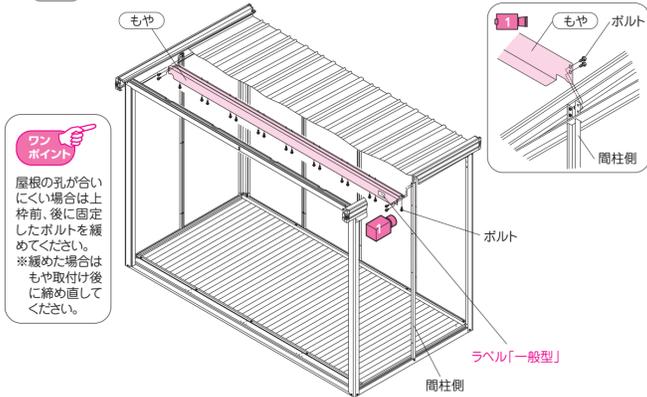


10-A もやの取付け ●一般型の場合

使用梱包	共通	LM5-0551
使用ボルト数		20本

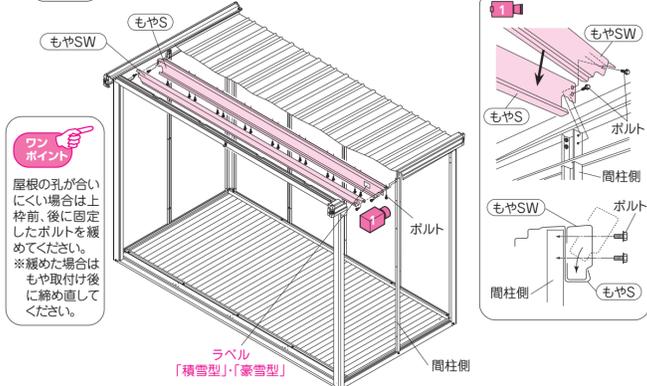
- ① もやを正面から間柱側に載せてボルト止めします。❶❷
- ② もやと屋根をボルト止めします。



10-B もやの取付け ●積雪型・豪雪型の場合

積雪型	共通	LM5-3551
豪雪型		LM5-3554
使用ボルト数		20本

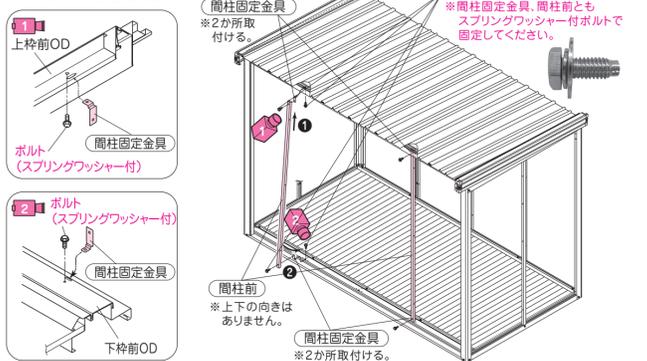
- ① もやSを正面から間柱側に載せて下側の穴をボルト止めします。❶❷
- ② 正面から(もやSW)を(もやS)に落としこみボルト止めします。❶❷
- ③ もやSと屋根をボルト止めします。



11 間柱前の取付け

機種	一般型	積雪型	豪雪型
使用梱包	2511 LM5-1469	LM5-1439	LM5-1439
	2511H LM5-1473	LM5-1473	LM5-1443
	2515 LM5-1470	LM5-0162	LM5-1440
	2515H LM5-1474	LM5-1474	LM5-1444
使用ボルト数	ボルト(スプリングワッシャー付) 8本		

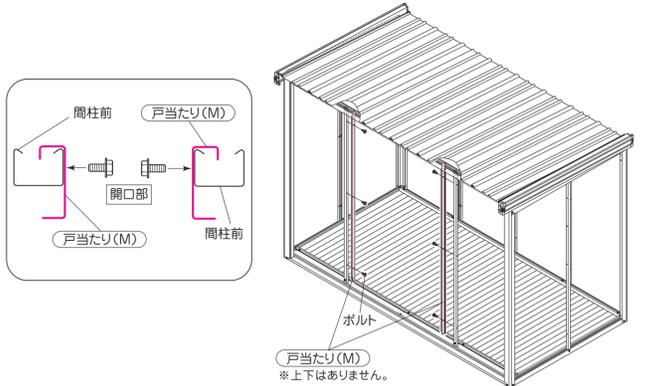
- ① 間柱固定金具を上枠前OD、下枠前ODそれぞれに差し込みボルト止めします。❶❷❸
- ② 間柱前の上側を先に入れて次に下側を入れて両端をボルト止めします。



12 戸当たりの取付け

使用梱包	Lタイプ	LM5-0413
	Hタイプ	LM5-0414
使用ボルト数		6本

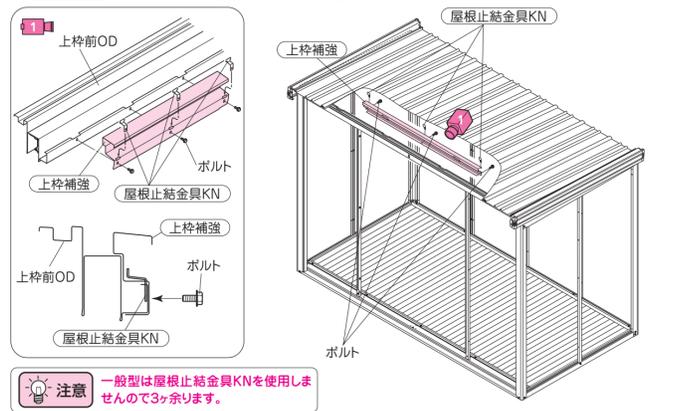
- ① 戸当たり(M)を間柱前に仮止めします。❶
- ※扉吊り込み後に扉に干渉しないよう前後調整して固定してください。- 工程17参照



13 上枠補強の取付け(積雪型・豪雪型のみ)

使用梱包	LM5-0162
	LM5-3577
使用ボルト数	3本

- ① 上枠補強を上枠前ODに(屋根止結金具KN)とボルトで固定します。❶

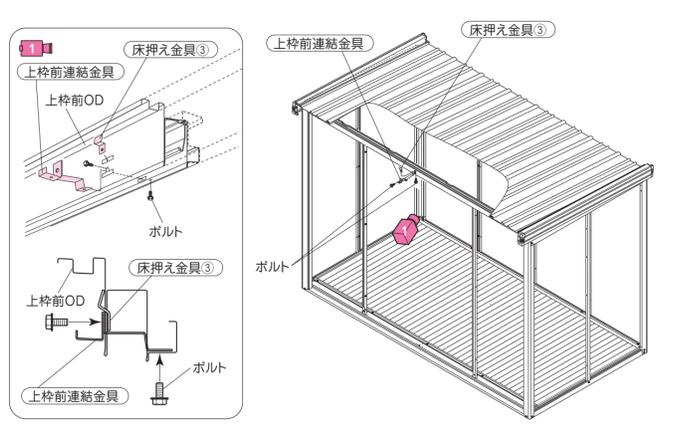


❶ 一般型は屋根止結金具KNを使用しませんので3ヶ所あります。

14 上枠前連結金具の取付け

使用梱包	LM5-0162
使用ボルト数	2本

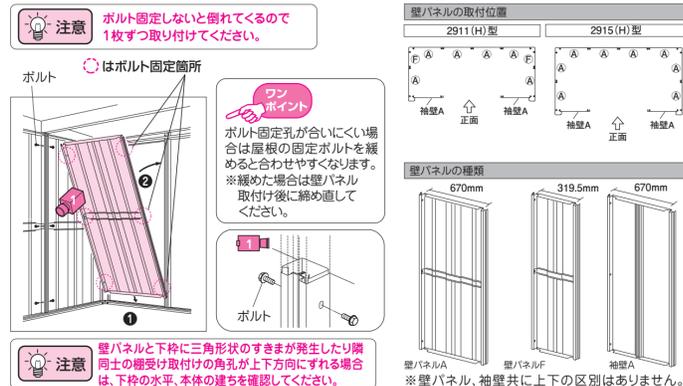
- ① 上枠前連結金具を上枠前ODの中央に差し込み、(床押え金具③)とボルトで固定します。❶



15 壁パネル・袖壁の取付け

2911	LM5-1003	LM5-1022	LM5-1067
2911H	LM5-1013	LM5-1032	LM5-1067
2915	LM5-1004	LM5-1067	
2915H	LM5-1014	LM5-1067	
使用ボルト数	6本		

- ① 室内から(壁パネル)・(袖壁パネル)をはめ込みます。(下を先に入れて上をはめ込みます。)
- ② 柱・間柱にボルト止めします。❶❷



16 鼻隠しの取付け

使用梱包	共通	LM5-1107
使用ボルト数		13本

- ① (鼻隠し前)・(鼻隠し後)を上枠左右のコーナー樹脂にかぶせるようにして取付けてボルト止めします。
- ② (鼻隠し前)の中央を上枠前連結金具にボルト止めします。❶❷
- ③ (鼻隠し後)と屋根をボルト止めします。❸

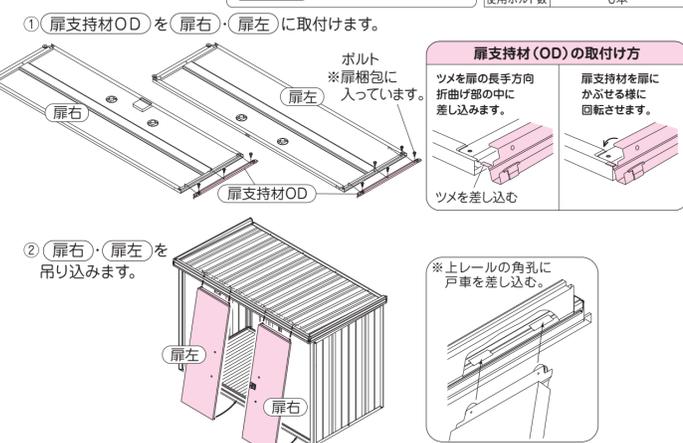


❶ トイ(オプション)を取り付ける場合は「オプションセット」の組立説明書を先にお読みください。

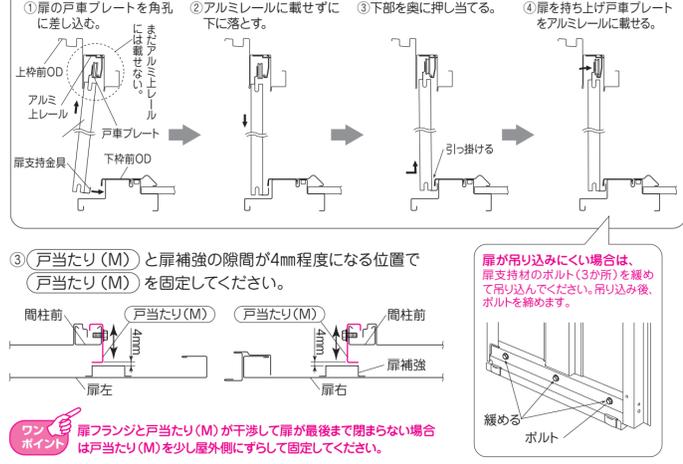
17 扉の吊り込み

注意	扉を吊り込む際は下枠前ODの上面に砂埃が無いことを確認してください。
----	------------------------------------

使用梱包	Lタイプ	LM5-1707
	Hタイプ	LM5-1717
使用ボルト数		6本



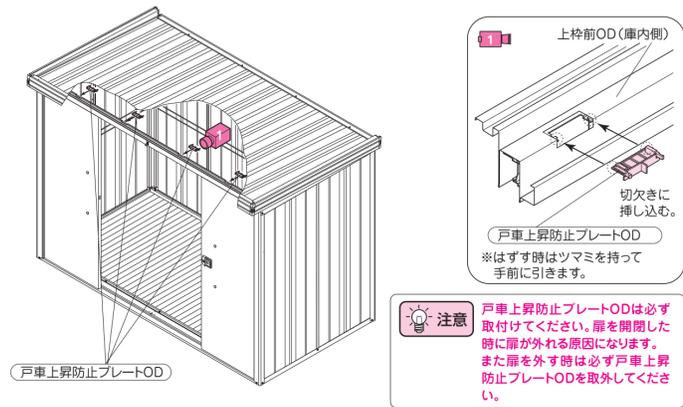
扉の吊り込み手順



18 戸車上昇防止プレートの取付け

使用梱包	Lタイプ	LM5-1707
	Hタイプ	LM5-1717
使用ボルト数		0本

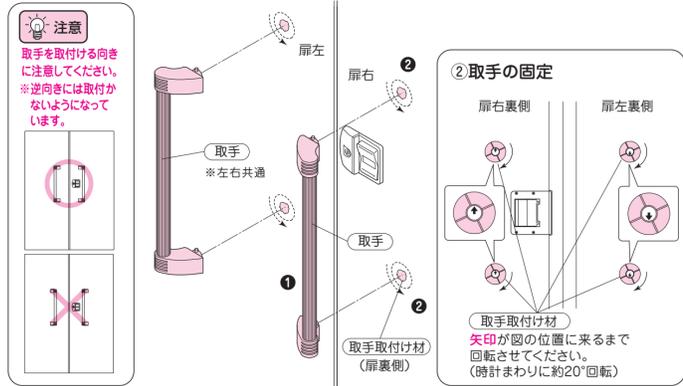
- ① 戸車上昇防止プレートODを上枠前ODに取付けます。(4ヶ所)❶



19 取手の取付け

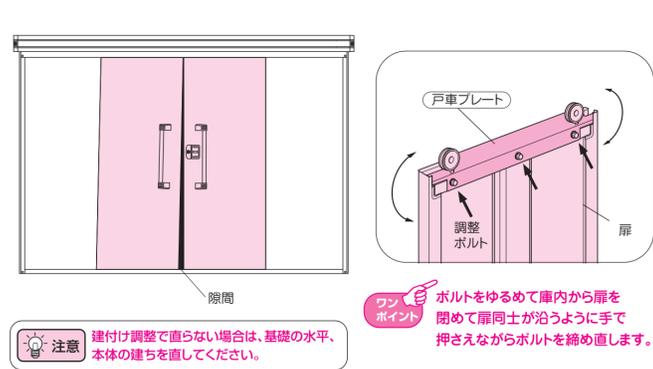
使用梱包	Lタイプ	LM5-1707
	Hタイプ	LM5-1717
使用ボルト数		0本

- ① (取手)を扉右・扉左の取付け穴に差し込みます。※向きがありますのでご注意ください。
- ② 扉裏の(取手取付け材)を回して取手を固定します。



20 扉の建付け調整

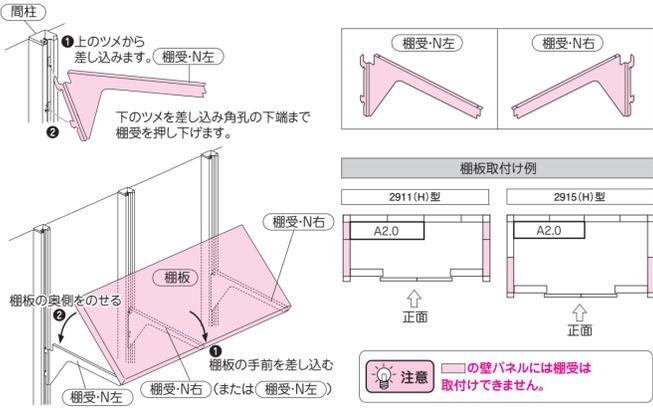
- ① 扉を開けて扉右と扉左の隙間を確認します。隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。



21 棚板の取付け

使用梱包	共通	LM5-1903
使用ボルト数		0本

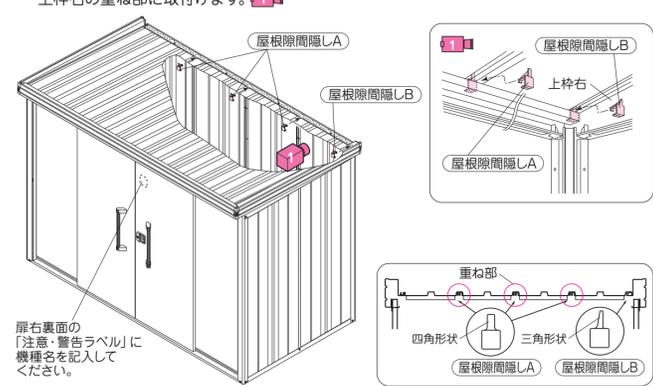
- ① (棚受)を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
- ② (棚板)を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A2.0が2枚付いています。)



22 その他部品の取付け

使用梱包	共通	LM5-0162
使用ボルト数		0本

- ① 扉裏面の注意・警告ラベルに機種名を記入します。
- ② (屋根隙間隔しA)を上枠後の屋根の重ね部に、(屋根隙間隔しB)を上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。❶❷



❶ 錠操作方法について 取扱説明書「錠操作方法について」を必ずご参照ください。

組立てチェック

組立後に部品の付け忘れがないか、ご確認をお願いします。

① 扉の建て付け調整ができていますかご確認ください。	チェック欄
② 鍵が正常に作動するかご確認ください。	
③ 戸車上昇防止プレートODが取りついているかご確認ください。	
④ 棚板の配置確認をしてください。	
⑤ 機種名が記入されたか確認してください。(扉裏面の注意・警告ラベル)	
⑥ ボルトの締め忘れやゆるみがないか確認してください。	

こんな時は

・扉が外れてしまった。	戸車上昇防止プレートODを外して扉を吊り込みなおしてください。(工程17参照)
・取手が外れる。	取手取付け材の取付け角度を確認してください。(工程19)
・扉が最後まで閉まらない。	戸当たり(M)を調整してください。(工程17)

お客様へ 組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。
 施工業者の方へ 取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

(2911(H)・2915(H))
淀川製鋼
 (2025年A制作)